

佐賀労働局長が「働き方改革」を進める県内企業を訪問 ～ダイレックス株式会社の多田代表取締役社長と意見交換～

12月17日、佐賀労働局 菊池局長がダイレックス株式会社【多田高志代表取締役社長、所在地：佐賀市、事業概要：卸売り・小売業（ディスカウントストア）】を訪問しました。

同社では九州・沖縄から新潟まで多店舗展開を進められており、優秀な人材を確保する観点からも「働き方改革」に取り組まれています。

意見交換においては、多田代表取締役社長から、その一例として、時間外労働の削減及び生産性向上等を目的としたセミセルフレジ、作業効率を重視した什器の導入、物流システムの構築など、システム化や従業員の効率的な配置等による業務のムリ・ムダ・ムラをなくす工夫、パートタイマーの正社員登用制度、女性や高齢者の活用等により従業員ひとりひとりの能力を最大限に活かす環境づくりのほか、取引先に対する「しわ寄せ」防止の観点から発注データの早期送信や納入トラックの待機時間の短縮等の改善等に関する取組についてお伺いしました。

その後、取組内容に関する具体的な工夫点や成果、多田社長の「働き方改革」に対する基本的な考え方等について意見交換を行いました。



多田社長（左）と菊池局長